

高浜市のまちづくりココが聞きたい・知りたい！ 「まちづくりトーク&トーク」**報告**

「まちづくりトーク&トーク」では、市役所職員が、市民の皆さんの生活や活動の現場へ出向き、高浜市のまちづくりについて「こんなことが知りたい・聞きたい」といったテーマに基づいて、市の取組状況や課題などに関する説明やまちづくりに関する素朴な疑問などの意見交換を行っています。

今回は、ざっくばらんに話し合う会の皆さんと「公園・緑化について」をテーマに実施しました。

論地町に新しく整備する「(仮)論地どんぐり公園」に対しての市の取組状況と今後の展開について都市政策部長や都市整備グループの職員と「防災公園とはなに?」「維持管理はどうするの?」などの意見交換を行いました。

テーマ「公園・緑化について」(実施団体:ざっくばらんに話し合う会)

日時/7月26日(土) 午後6時30分~7時45分 会場/論地町集会所

Q (仮)論地どんぐり公園の概要は？ 防災公園とは？

- ・地域の声を反映した公園をつくるため、ワークショップを今年の3月までに5回開催しました。
- ・高浜市防災計画で「(仮)論地どんぐり公園」建設地は災害時の避難地となっています。そのため、都市公園機能(遊具、東屋、ベンチなど)にあわせて一時避難地として活用できる機能も備えた公園となっています。

たとえば、災害がおきた時、マンホールの蓋を外しテントを立てることで非常用のトイレになったり、電気の供給が止まってもソーラーパネルのついた非常灯が道路沿いで光ることにより、避難場所がわかりやすくなります。

また、ベンチがかまどに変わり、炊き出しを行うことも可能です。

- ・一時避難地として活用するので滞在することはできませんが、最大1,100人程度がいったん公園に集まることができます。
- ・地域のイベントにも活用できるように広場、遊具の配置にも考慮した公園になっています。



◀活発な意見交換が行われました!

Q 防災倉庫はつくるの？ スケジュールはどうなってるの？

- ・平成27年3月末に工事を終了して、4月の供用開始をめざしています。
- ・防災倉庫については現在設置の計画はされていません。しかし、防災倉庫の設置場所は確保してありますので、今後地域の方と協力して設置をめざしていくことになります。



▲公園の概要を市職員が説明

Q 公園の維持管理はどうするの？

- ・木の下草刈りが大変という声を多く聞きますので、マルチング(木の下に草が生えないようにする)などの対策は考えていく予定です。
- ・基本的には地域の方と協力して管理していく予定です。

☆「まちづくりトーク&トーク」は、市内で活動している10人以上の団体・グループを対象に、「説明を聞きたい」「意見交換をしたい」という希望テーマに基づき、随時実施しています。詳しくは問い合わせてください。

問合せ先 団総合政策グループ ☎ 52-1111 (内線 339)